

ITメディアに関する意識・実態調査【概要版】

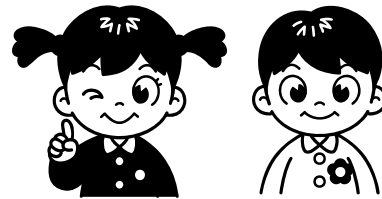
1 調査の概要

本調査は、文京区の青少年がどのようにインターネットや携帯電話などのITメディアを使っているか、またその保護者が子どものメディア利用についてどう認識しているかについて調査を行い、その結果に基づき、ITメディアと青少年健全育成に関する取り組みについて検討することを目的として実施しました。

調査対象			回収結果	回答者の属性
小学2年生 ～小学4年生	区立小学校4校、 区立中学校3校 の全児童・生徒	395人	382人 有効回収率96.7%	男子201人 女子181人
小学5年生 ～中学3年生		622人	604人 有効回収率97.1%	男子323人 女子278人 無回答3人
保護者	各区立小・中学校 1クラス3名程度の 保護者	1,000人	77人 有効回収率57.7%	男性38人 女性539人

【調査期間】 児童・生徒 平成19年6月14日～6月29日

保護者 平成19年6月14日～7月31日

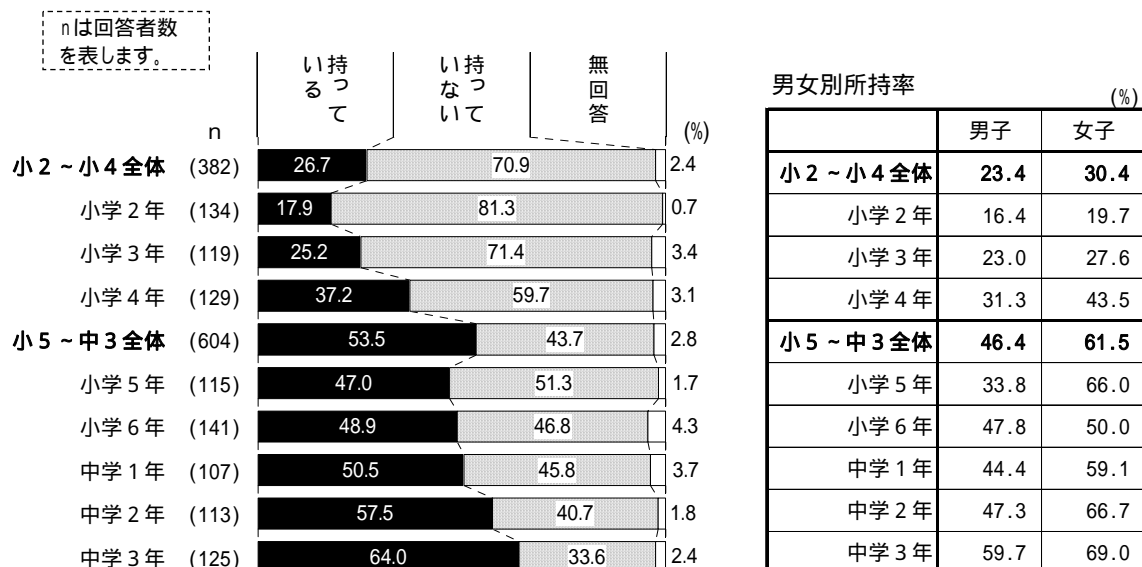


2 子どもに関する調査結果

携帯電話の所持率

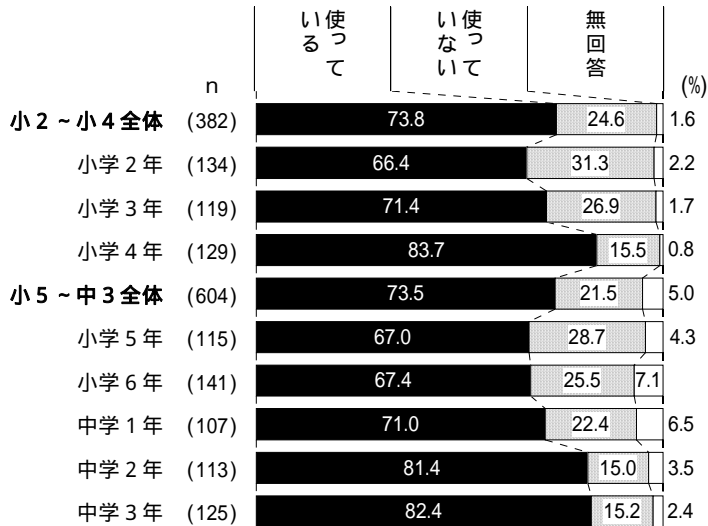
携帯電話の所持率は、学年が進むにつれて増加しています。特に、小学2年で2割近い所持率は他の調査と比べても比較的高く、文京区の特徴が表れているといえます。

また、どの学年でも女子の所持率が高いことがわかりました。



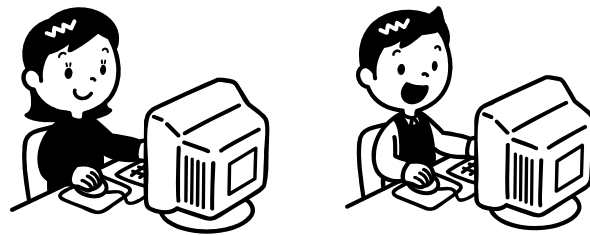
インターネットの利用経験

インターネットの利用経験も、学年が進むにつれて増加しています。
また、携帯電話の所持率と同様に、すべての学年で女子の利用経験が男子よりもやや高い傾向があるという結果がでています。



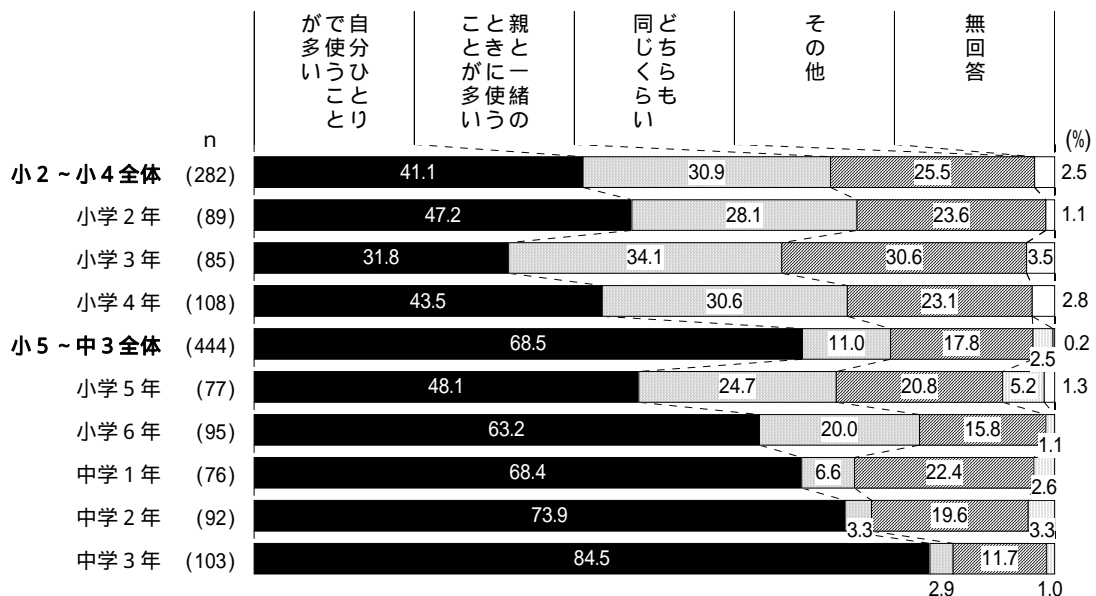
男女別の利用経験

	男子 (%)	女子 (%)
小2～小4全体	70.1	77.9
小学2年	60.3	73.8
小学3年	67.2	75.9
小学4年	83.6	83.9
小5～中3全体	72.1	75.5
小学5年	66.2	68.1
小学6年	65.2	69.4
中学1年	69.8	72.7
中学2年	81.8	82.5
中学3年	80.6	84.5



インターネットの利用状況

インターネットの利用状況については、小学6年からほぼ「ひとりで使うことが多い」状況にあります。



小2～小4は「その他」はなし

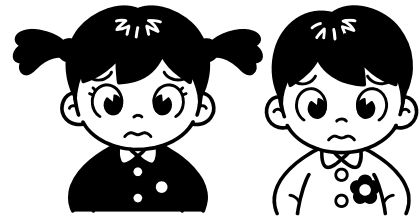
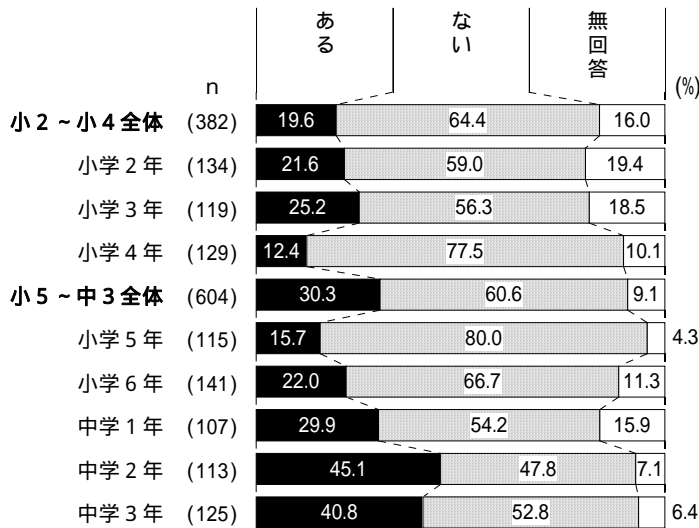
携帯電話やインターネットで嫌な思いをした経験・対処方法・内容

小学生で約2割、中学2・3年生では4割以上の子どもが「嫌な思いをした経験がある」と答えています。嫌な思いをした時の対処方法では、学年が進むにつれて「親に相談する」割合が低下しています。

また、嫌な思いをした内容で最も多かったのは、小学生では「知らない人からのメールや電話」、中学生では「チェーンメール」となっています。

< 嫌な思いをした経験 >

チェーンメール：次から次へと転送されるように
仕組まれた電子メールのこと



< 嫌な思いをした時の対処方法 >

	調査数	親に相談する (%)	友達に相談する (%)	先生に相談する (%)	なにもしない (%)	その他 (%)	無回答 (%)
小2～小4全体	75	57.3	6.7	2.7	13.3	9.3	10.7
小学2年	29	58.6	-	3.4	13.8	13.8	10.3
小学3年	30	70.0	10.0	-	10.0	3.3	6.7
小学4年	16	31.3	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8
小5～中3全体	183	37.7	12.6	-	39.3	9.8	0.5
小学5年	18	66.7	-	-	22.2	5.6	5.6
小学6年	31	45.2	6.5	-	35.5	12.9	-
中学1年	32	43.8	6.3	-	43.8	6.3	-
中学2年	51	33.3	21.6	-	37.3	7.8	-
中学3年	51	23.5	15.7	-	47.1	13.7	-

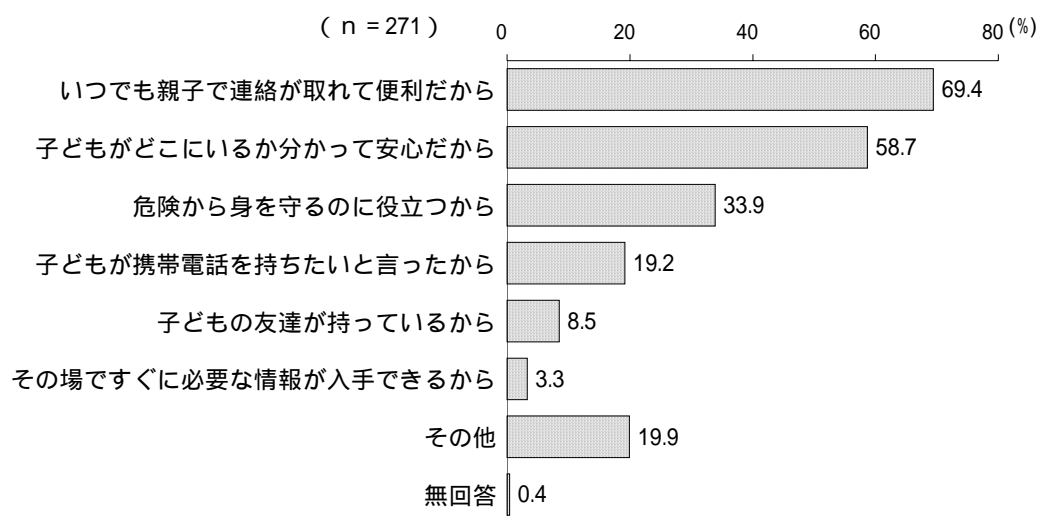
< 嫌な思いをした内容 >

	調査数	知らない人からのメールや電話が来た (%)	嫌なことを書かれた (%)	自分の写真がのせられた (%)	気持ちが悪くなった (%)	自分の送ったメールを見せられた (%)	自分の送ったメールを受け取った (%)	チェーンメールを受けた (%)	知らない人からのメールや電話が来た (%)	出会う系サイトのメールが送られてきた (%)	電話が鳴った (%)	真夜中に何度も電話が鳴った (%)	無回答 (%)
小2～小4全体	75	33.3	13.3	13.3	29.3	6.7	2.7	6.7	8.0	24.0			
小学2年	29	31.0	13.8	24.1	34.5	10.3	-	6.9	6.9	20.7			
小学3年	30	33.3	13.3	10.0	20.0	6.7	6.7	-	6.7	26.7			
小学4年	16	37.5	12.5	-	37.5	-	-	18.8	12.5	25.0			
小5～中3全体	183	53.0	9.8	2.2	29.0	13.1	53.6	14.8	10.9	2.7			
小学5年	18	66.7	5.6	-	27.8	11.1	11.1	11.1	5.6	5.6			
小学6年	31	51.6	19.4	-	38.7	12.9	19.4	-	6.5	3.2			
中学1年	32	43.8	9.4	-	31.3	15.6	62.5	15.6	12.5	3.1			
中学2年	51	49.0	7.8	3.9	17.6	5.9	72.5	25.5	9.8	-			
中学3年	51	58.8	7.8	3.9	33.3	19.6	64.7	13.7	15.7	3.9			

3 保護者に関する調査結果

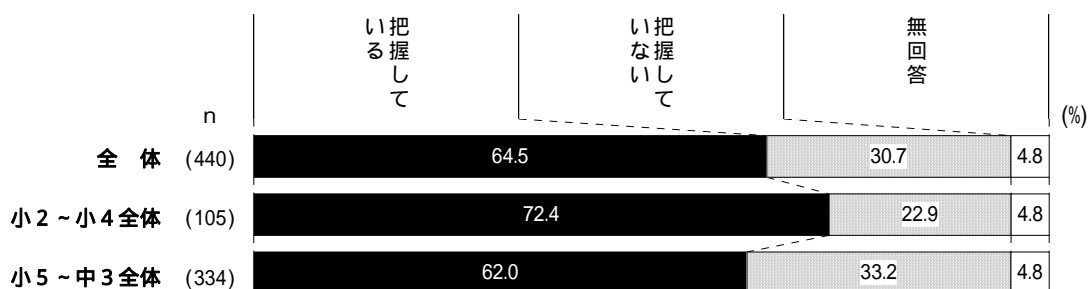
子どもに携帯電話を持たせた理由

「いつでも親子で連絡が取れて便利だから」、「子どもがどこにいるか分かって安心だから」が上位を占めています。



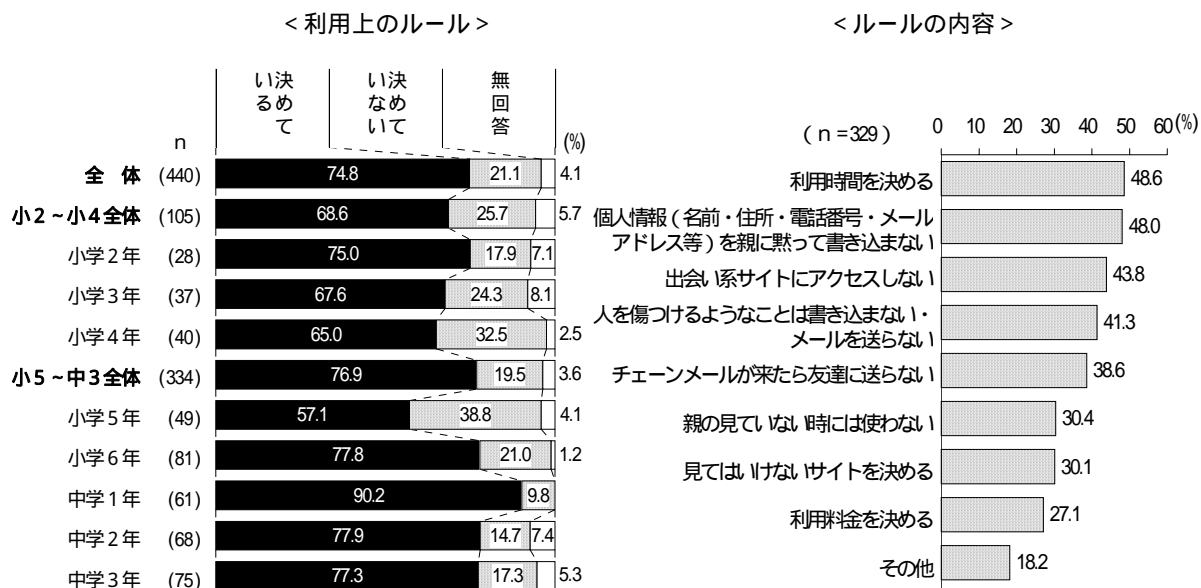
子どもの携帯電話やパソコンの利用状況の把握

約30%の家庭で利用状況を把握していないことがわかりました。



携帯電話・インターネットの利用上のルール・内容

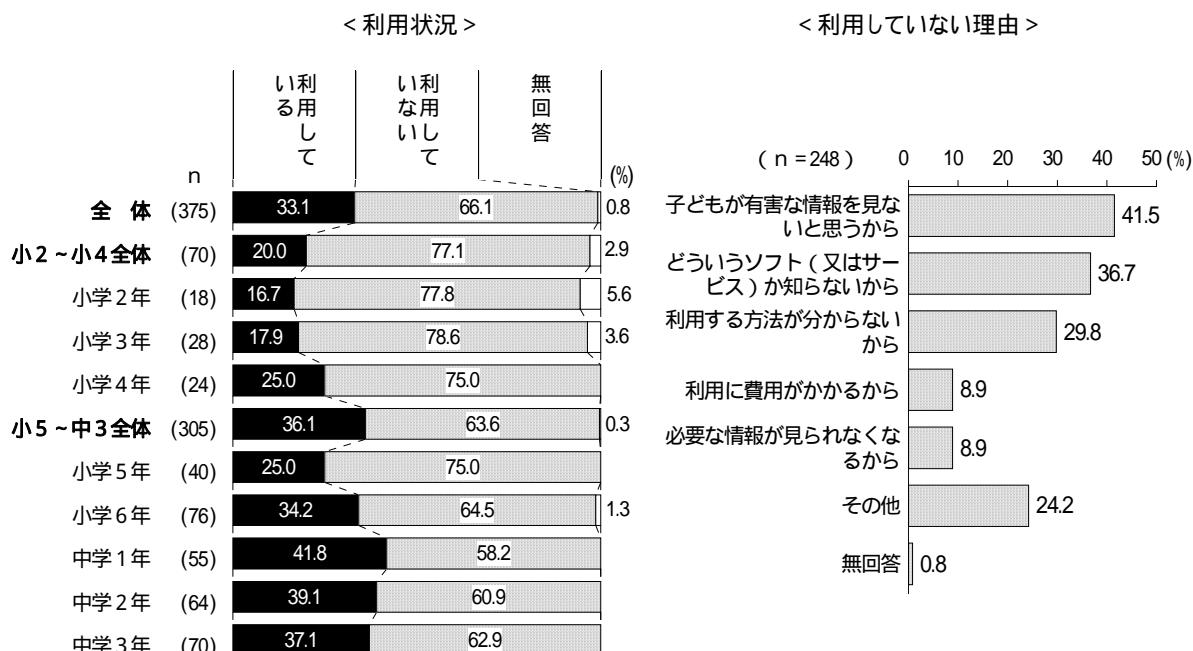
約21%の家庭で利用上のルールを決めていないことがわかりました。また、ルールの内容では、全体で「利用時間を決める」が最も多くなっています。



フィルタリング・ソフトの利用状況・利用しない理由

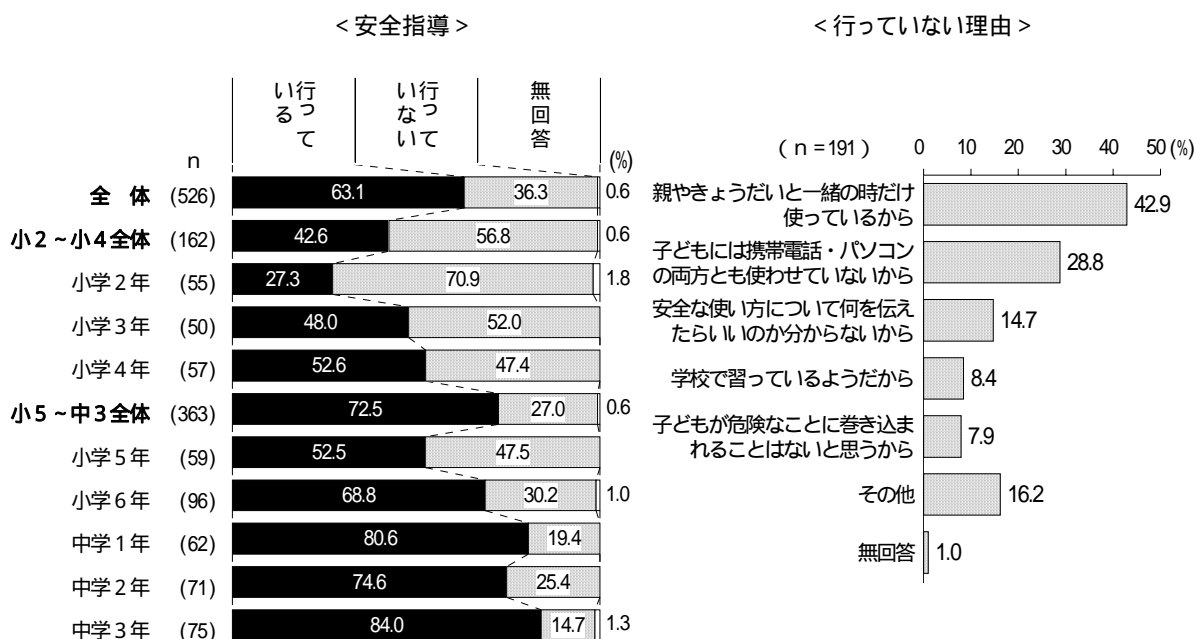
約66%の家庭でフィルタリング・ソフトを利用していないことがわかりました。
また、利用していない理由では、「子どもが有害な情報を見ないと思うから」が最も多く、次に「どういうソフトか知らないから」となっています。

フィルタリング・ソフト：特定のジャンルの情報をユーザー側で見られないように制限する仕組み



家庭における安全指導・指導を行っていない理由

約36%の家庭で安全指導を行っていないことがわかりました。
また、指導を行っていない理由では、「親やきょうだいと一緒にの時だけ使っているから」が最も多くなっています。



4 子どもと保護者との間にある認識のギャップ

携帯電話やインターネットの利用に関する認識のギャップ

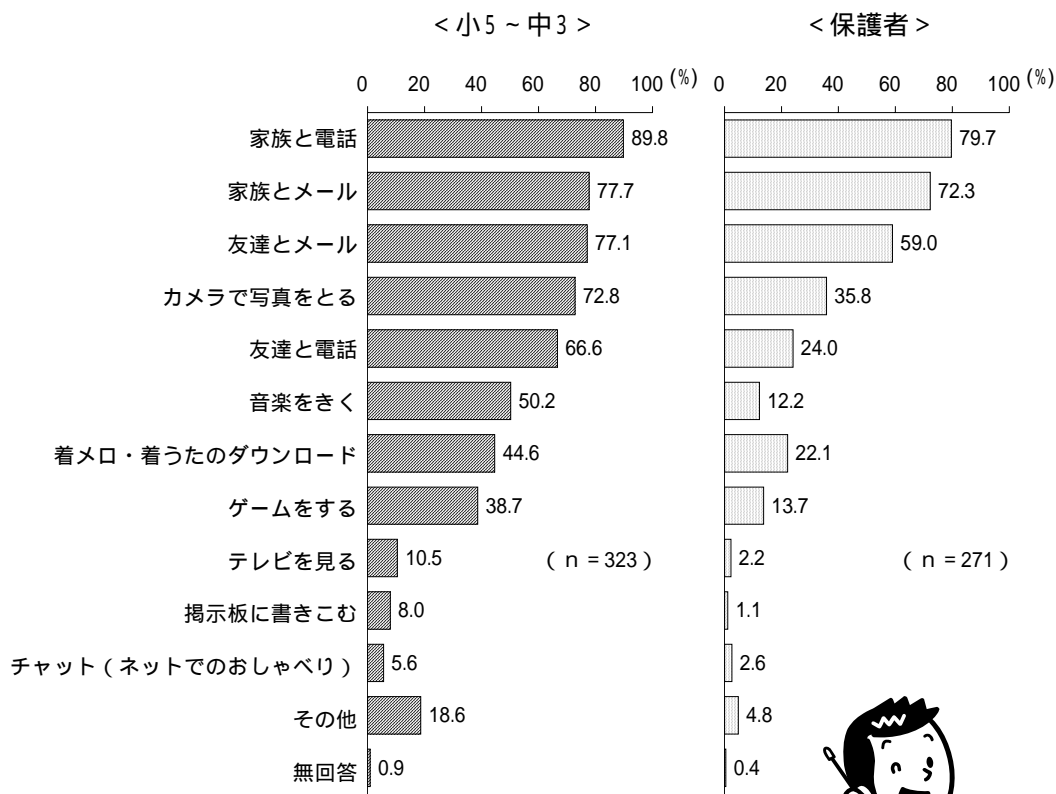
保護者が考えている以上に、子ども達は携帯電話やインターネットを多様に利用していることがわかります。(下図は携帯電話の使い道について)

小5～中3には「携帯電話を何に使っていますか」、保護者には「お子様は携帯電話を何に使っていますか」とたずねました。

着メロ：携帯電話の着信音を、内蔵の音源を使って特定のメロディとしてならず機能

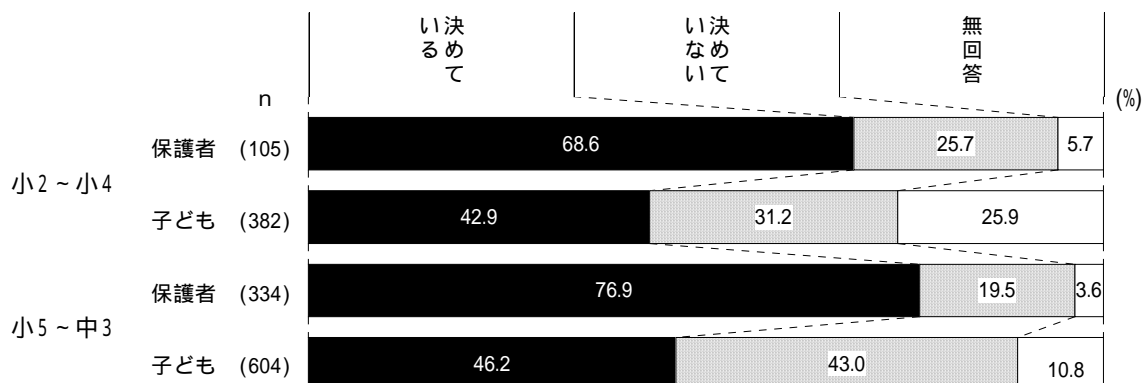
着うた：歌手やアーティストの生の演奏や歌声をそのまま着信音としてならず機能

チャット：インターネット上でリアルタイムにメッセージをやり取りし、おしゃべり(会話)すること



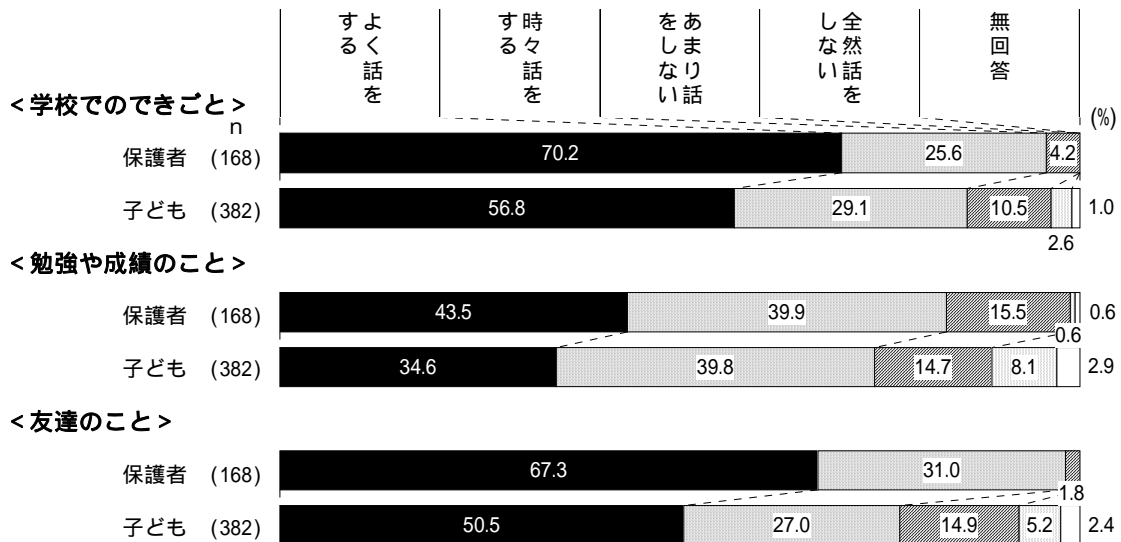
利用上のルールに関するギャップ

約半数の子どもが「ルールを決めていない(無回答含む)」と答えています。
また、保護者が考えている以上に、子ども達は「ルールが決められている」とは思っていないことがわかります。

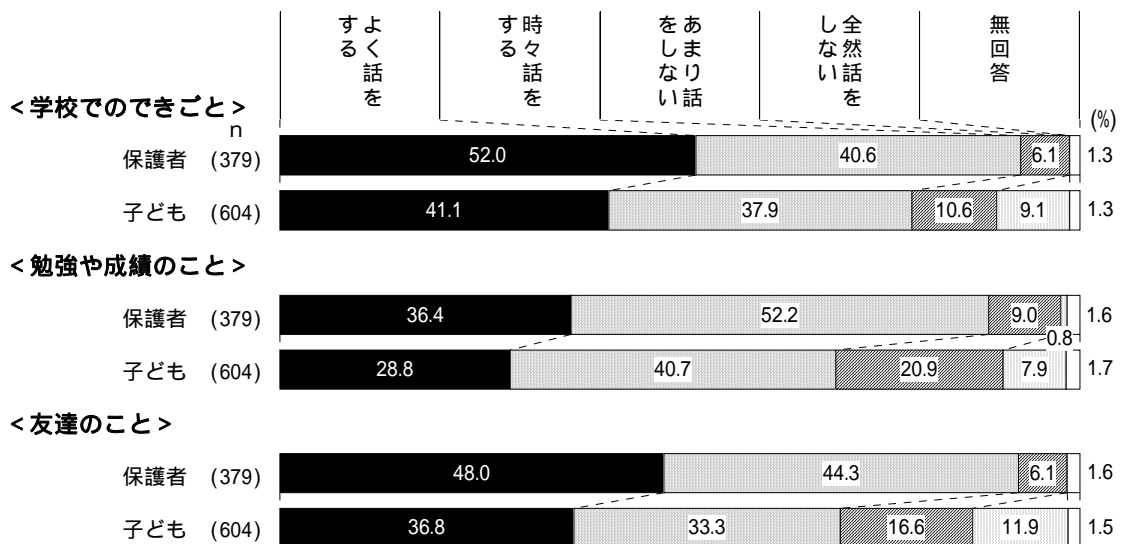


親が考えている以上に、子ども達は親と話をしているとは感じていないことがわかりました。

小学2年～小学4年



小学5年～中学3年

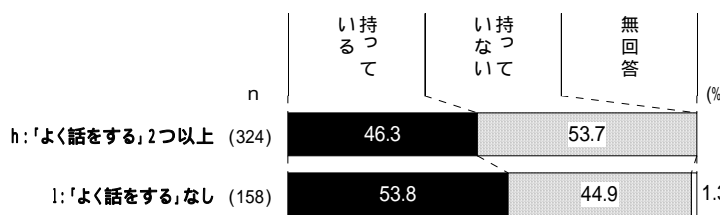


家庭内の親子のコミュニケーションが、子どものデジタル・メディアの利用と関係があるということがうかがえる結果となりました。

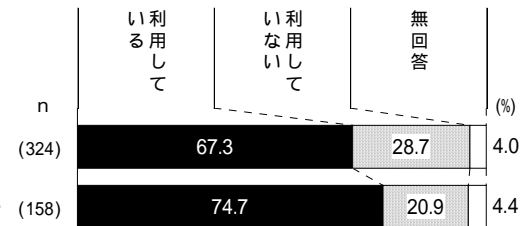
「学校のできごと」「勉強や成績のこと」「将来や進路のこと」「友達のこと」「社会のできごと」の5項目について、「子どもとのくらし話をしますか」という質問をした。「よく話をする」「時々話をする」「あまり話をしない」「全然話をしない」のいずれかで回答してもらい、「よく話をする」の回答数でグループ分けを行った。

h グループ(「よく話をする」2個以上)	324人
m グループ(「よく話をする」1個)	66人
l グループ(「よく話をする」なし)	158人

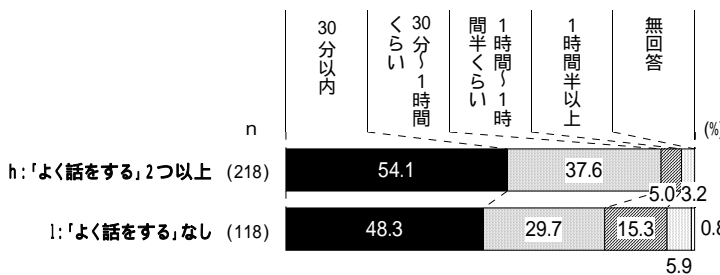
<子どもの携帯電話の所持率>



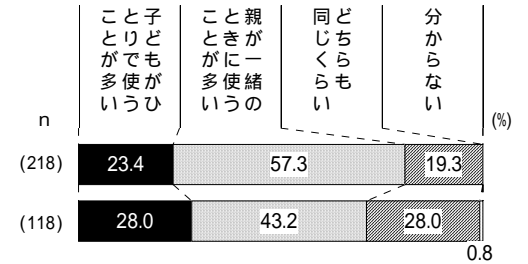
<インターネットの利用>



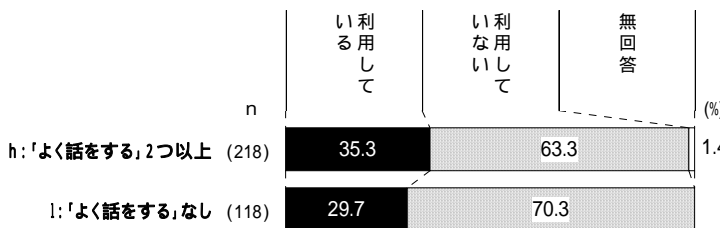
<インターネット利用時間>



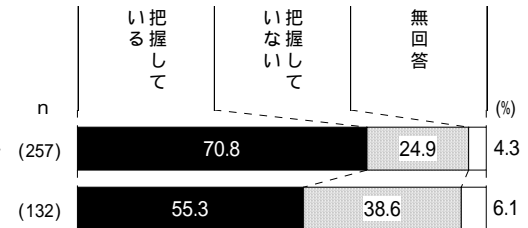
<インターネットの利用状況>



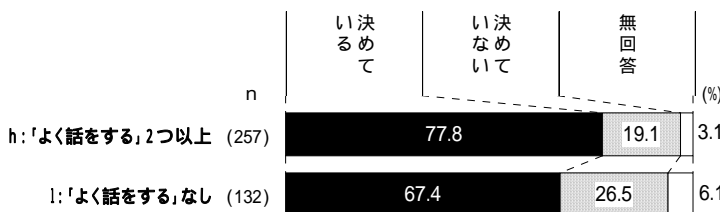
<フィルタリング・ソフトの利用>



<携帯電話・パソコン使用の把握>



<携帯電話とインターネットの利用上のルール>



ITメディアに関する意識・実態調査【概要版】
 平成20年3月発行 文京区青少年問題協議会
 編集 文京区男女協働子育て支援部 児童青少年課
 住所 文京区春日1-16-21 / 電話 03(5803)1186
 印刷物番号 D0107047